

SHINCHI

2026
No.664

新地10

広報



明治大学ローバースカウト部による

デイキャンプを開催！

(関連記事：10 ページ)

就任にあたり



活力ある新地町を

皆さんとともに！

新地町長 泉田 晴平

皆さんこんにちは。

8月30日に執行された新地町長選挙において当選し、9月26日に町長に就任いたしました。

これからの4年間、町民の皆さんのご期待に応えられるように日々努力を尽くしてまいります。

あらためて、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、現代社会は、変動的で不確実で複雑で曖昧であり、当町のみならず国内外の情勢も正確に先を見通すことが困難であります。固定観念に縛られては最善の答えは導き出せません。多様な価値観や考え方の中で、複数の未来を想像する中から最善の選択をするとき、柔軟な発想が重要です。私はこれまでの経験を生かして、柔軟な発想と対応力、想像力、組織マネジメント力、そして積極性で、皆さんと一緒に明るく元気で活力あふれる新地町を作ってまいります。

そのためには、町民の皆さんと行政との距離をもっと詰める必要があります。対話を通して皆さんの声を聞いた

り町の取り組みを伝えたり発信したり、もっと互いの情報を共有することが大切です。同じ目線でまちづくりを考え語り実践し、住民力が発揮できる「真の協働」を目指してまいります。

また、新地町は、人材をはじめ、生活環境、子育て・教育環境、産業インフラ、観光資源等、多々整っていますが、半面、これらの資源を生かしきれてないところもあるので、個別の施策を有機的に連携させて新地町の活力を高めていきたいと思っています。

輝く未来の新地町のために、「子どもからお年寄りまで、すべての町民が明るく元気で活力がある町」「新しい産業が生まれ根付き、既存の産業と調和して活力あふれる町」「産学官民一体となってまちづくりに参画し未来に希望が感じられる町」を目指してまいります。「夢や希望、挑戦や前向きな姿勢を大切にすること」を常に念頭に置いて町政を進めてまいります。

活力ある新地町を皆さんとともに作りましょう！

泉田新町長が初登庁

泉田町長のプロフィール

昭和38年3月18日生まれの63歳。専修大学商学部商業学科を卒業後、民間企業を経て新地町役場に勤務。企画振興課長、総務課長などを歴任し、教育長を務めました。



初登庁し、職員から花束を受け取る泉田町長

就任式で初訓示

泉田町長は、9月28日に町民や職員らが出迎える中、初登庁。その後の就任式で職員を前に初訓示を行いました。「職員の皆さんには、町民のため、町のためにということのを再認識し、課題解決に力を合わせて取り組んでいただきたいと思います。笑顔とあいさつ、前を向いて挑戦する気持ちと大切に、明るく元気で活力ある新地町をともにつくっていきましょう」と決意を述べ、4年間の泉田町政をスタートさせました。



就任式で職員に訓示する泉田町長

大堀町長が退任

町政発展に尽力

平成30年9月から8年間にわたり町政を担ってきた大堀町長は、9月25日をもって任期満了となり、退任されました。

「この後、役場玄関前で町民や職員に見送られ、役場を後にしました。」

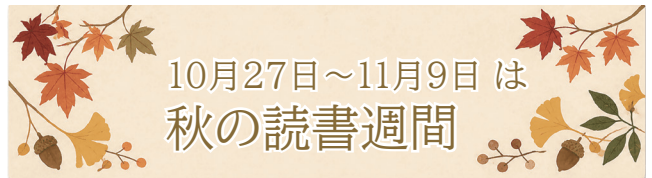
同日、役場で退任式が行われ、職員を前に「就任以来、町民の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、町政運営に携わってまいりました。1期目は台風による災害や新型コロナウイルス感染症、福島県沖地震への対応に追われましたが、町民の皆さまをはじめ、職員、議会のご協力により、困難を乗り越えることができました。2期目は、町民の安心・安全を第一に、町の将来を見据えた取り組みや機構改革を進めました。これからも職員の皆さんには、力と知恵を発揮し、町の発展に努めていただくことを期待します。8年間、本当にありがとうございます。」



秋 ～本と出会う場所へ～ 新地町図書館



本を読む、調べる、ゆっくり過ごす。図書館は、さまざまな世代の暮らしに寄り添う身近な場所です。季節ごとの展示や行事、情報コーナーなど、図書館の魅力をご紹介します。



秋の読書週間のイベントは、本誌15ページ「図書館へ行こう」で紹介しています。

主な年間行事のご紹介

図書館では、季節の展示や読み聞かせ会をはじめ、子どもから大人まで本に親しめる企画を年間を通して行っています。

夏休みの調べ学習や読書週間など、暮らしや成長の節目に合わせた本との出会いをお届けします。



夏休み宿題応援の企画



こどもの読書週間 よんでビンゴ	夏休み宿題応援BOOK 図書館きてミッション ぬいぐるみおとまり会	秋の読書週間 読書くじ 郷土資料展 図書館まつり	本の福袋・よみくじ 閉架書庫資料展 読書講演会	読み聞かせ会 季節のおすすめ絵本 各種ランキング図書
--------------------	---	-----------------------------------	-------------------------------	----------------------------------

図書館ボランティア「スイミー」の読み聞かせ会



今年の6月に開催された「カッパ」をテーマにした読み聞かせと工作。物語の世界を楽しみながら、親子で本に親しみました。



代表に聞きました！

「読み聞かせ会を通して、子どもたちにさまざまな本と出会い、本の世界を楽しんでほしいと思っています。本をきっかけに新しいことを知ったり、次に読んでみたい本を見つけたりすることもあります。読書が子どもたちの成長や未来につながるよう、これからも本に親しむ時間を届けていきたいです。」

図書館ボランティア「スイミー」代表 鈴木美代子さん

利用者の声を紹介します

「個人でも、勤務先のデイサービスでも図書館を利用しています。館内はゆったりとしていて本を選びやすく、職員の皆さんにも気軽に質問できるのが魅力です。」

漫画を楽しめるほか、新聞や雑誌から幅広い情報を得られるのも図書館ならではの魅力です。季節ごとの展示や、景品がもらえるイベントも楽しみにしています。デイサービスでは、利用者の皆さんの好みや読みやすさに合わせて本を借りています。本をきっかけに会話が生まれ、読書を楽しむ時間にもなっています。」



菊地樹凡さん
(デイサービス自遊楽校職員)

「子どもが小さい頃から、毎週のように親子で通っています。今ではたくさんの本や図鑑の中から自分で好きな本を選び、学校がテーマの本や理科の本にも夢中です。夏休みの読書感想文・自由研究コーナーも助かっています。ぬいぐるみおとまり会では、好きなぬいぐるみが夜の図書館を冒険する様子が楽しく、思い出に残っています。」

本を通して子どもの好奇心や成長を感じ、親子の会話も広がる大切な場所です。」



馬場浩二さん・琴子さん親子
(町内在住)

暮らしに寄り添う情報コーナー

健康や暮らしに役立つ情報、読みにくさを抱えた人のための特別な本など、自分に合った本がみつかりやすいよう、館内にさまざまなコーナーを設けています。



大活字本コーナー

大きな文字で読みやすい大活字本。読書が続けたい方を応援します。



認知症コーナー

認知症について、本人や家族が知っておきたい情報を集めています。



がん情報コーナー

がんに関する本のほか、国立がん研究センター発行の冊子も提供しています。



LLブックコーナー

写真や絵、やさしい言葉を用いて、内容をわかりやすく伝える LL ブック。

図書館からのメッセージ

スマートフォンなどから資料の予約や貸出期間の延長ができる「図書館 Web サービス」をはじめ、県立図書館の資料を取り寄せるサービスなど、さまざまなサービスを提供しています。

これからも、町の皆さんにとって使いやすく、居心地のよい図書館を目指してまいります。ぜひ図書館へ足をお運びください。

図書館長

詳細情報
はこちら



図書館
ホームページ

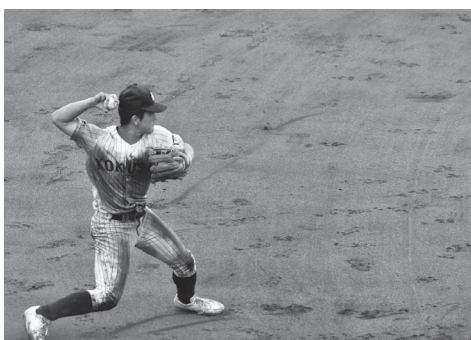
◎問い合わせ 新地町図書館 (☎62-5031)

新地町出身・渡邊頼都選手が甲子園で躍動

甲子園での活躍が町に元気を届ける



△県大会優勝杯を手に笑顔を見せる渡邊選手



△県大会で活躍する渡邊選手

今夏、福島県代表として第108回全国高等学校野球選手権大会に初出場した東日本国際大学附属昌平高等学校の3年生で、新地町出身の渡邊頼都選手が甲子園の舞台に立ちました。

1回戦では白樺学園高等学校、2回戦では青森山田高等学校に勝利し、初出場ながら2勝を挙げ、16強入りを果たしました。3回戦では有明高等学校と対戦し、惜しくも敗れましたが、福島県代表として堂々とした戦いを見せました。

甲子園では、1番3塁手として出場し、鋭い選球眼や体を張った守備に加え、3回戦では先制点に繋がる2塁打を放つなど、攻守にわたって活躍し、町に大きな感動と元気を届けました。

渡邊選手コメント

「初めて甲子園の舞台に立ち、テレビで見ていた場所で実際にプレーできることのすごさを感じました。新地町の皆さんの応援が大きな力になりました。この感謝の気持ちや経験を生かし、さらに成長していきたいです。たくさんのご声援、ありがとうございました。」

写真提供：渡邊さんご家族

新地発電産業株式会社による釣師浜海浜クリーンアップ活動

地域貢献活動として実施

8月22日、新地発電産業株式会社による「釣師浜海浜クリーンアップ活動」が釣師浜海水浴場周辺で行われました。同社では、創立30周年記念事業として2021年に始めた活動を継続しており、今年度も地域貢献の一環として実施。社員とその家族、新地ライオンズクラブの会員など、53人が参加しました。

参加者は、砂浜や道路脇に落ちていた空き缶、ペットボトル、食品包装容器などを拾い集め、海水浴場周辺の環境美化に努めました。



激励金を交付し健闘を祈る

9月1日と18日、役場でスポーツ激励金交付式が行われ、大堀町長から全国大会などに出場する選手へ激励金が手渡されました。

式では、町長から激励の言葉が贈られ、選手たちの健闘を祈りました。

選手名（チーム名）と出場する大会は次のとおりです。



出場大会と選手一覧（敬称略）

大会名（種目）	選手名（チーム名）	写真位置
日本スポーツマスターズ2026空手道競技会（形競技）	荒 司、柳澤 由美（福島県空手道連盟）	後列左から1番目（荒 司）
第42回全国小学生陸上競技交流大会 福島県選考会（男子5年100m）	駒木根 奏梧（新地小学校5年）	前列左から1番目
第79回福島県総合スポーツ大会 スポーツ少年団大会バレーボール競技	尚英ガッツJVC	前列左から2～5番目 後列左から2～5番目
第79回福島県総合スポーツ大会 スポーツ少年団大会バレーボール競技	新地ジュニアバレーボールクラブ	前列右から1～3番目
第13回市町村対抗福島県ソフトボール大会	市町村対抗福島県ソフトボール大会新地町チーム	後列右から2番目（主将 門馬 聡）



出場大会と選手一覧（敬称略）

大会名（種目）	選手名	写真位置
令和8年度第31回東北高等学校 新人陸上競技選手権大会（男子1500m）	阿部 遥斗（相馬高等学校1年）	左から1番目
令和8年度第31回東北高等学校 新人陸上競技選手権大会（男子5000m競歩）	森 奏心（小高産業技術高等学校1年）	左から2番目
令和8年度第31回東北高等学校 新人陸上競技選手権大会（男子ハンマー投）	菅野 結叶（小高産業技術高等学校2年）	左から3番目

第79回福島県総合スポーツ大会地域スポーツ大会相双地域大会

町代表選手が各競技で健闘

9月6日、「第79回福島県総合スポーツ大会地域スポーツ大会相双地域大会」が富岡町、大熊町、浪江町の各会場で開催されました。大会には、相双地域の各市町村から多くのチームが出場し、選手たちは競技を通して交流を深めながら、熱戦を繰り広げました。

本町からは卓球とバドミントンに出場し、選手たちは日頃の練習の成果を発揮して健闘しました。その結果、卓球は第3位に入賞しました。



バドミントン競技の様子



卓球競技の様子



第3位に入賞した卓球チーム

第69回福島県中学校体育大会駅伝競走大会相双地区予選会

尚英中学校駅伝チーム健闘

9月9日、南相馬市の馬事公苑で「第69回福島県中学校体育大会駅伝競走大会相双地区予選会」が行われ、尚英中学校の駅伝チームが出場しました。

雨の降る中、女子チームは選手一人ひとりが力強くたすきをつなぎ、第6位と健闘しました。男子チームも日頃の練習の成果を発揮して力走し、第3区を走った駒木根孝梧選手が区間賞を獲得しました。男子チームは入賞には届きませんでしたが、選手たちは沿道の仲間や保護者の熱い応援を受けながら、最後まで力を尽くしました。



第1区加藤結人選手から第2区加藤帆空斗選手へ兄弟でたすきをつなぐ



第1区 菊地芽生咲選手



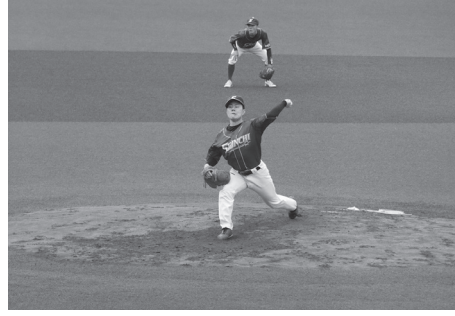
第3区で区間賞を獲得した駒木根孝梧選手

第19回市町村対抗福島県軟式野球大会

最後まで粘り強く戦う

9月6日、第19回市町村対抗福島県軟式野球大会において、本町代表チームが1回戦で石川町と対戦しました。試合は福島市のあづま球場で開催され、初回から両チームの堅い守備が光り、互いに譲らない接戦となりました。

新地町チームは4回に試合の均衡を破る2点を先制しましたが、石川町チームが5回と6回にそれぞれ1点を返し、試合は同点に。延長タイブレークに突入し、最後は石川町チームに決勝点を許しました。惜しくも敗れましたが、強豪を相手に最後まで粘り強く戦いました。



寺島蓮也（駒ヶ嶺小学校6年生）さんがそろばんグランプリ・福島で2等、東北珠算競技大会に出場

そろばん競技で輝く

5月31日、福島市のコラッセふくしまで「2026年そろばんグランプリ・福島」が開催され、小学生のジュニアの部（個人総合競技）で駒ヶ嶺小学校6年生の寺島蓮也さんが2等に輝きました。

また、成績上位者として、9月6日に仙台市で開催された「第74回東北珠算競技大会」にも出場しました。

寺島さんは、日頃の練習で培った力を発揮し、そろばん競技で優れた成績を収めました。今後のさらなる活躍が期待されます。

寺島さんのコメント

「福島大会、東北大会はどちらもレベルが高く、大きな刺激と学びになりました。大会を終え、気持ちを切り替えて、次の目標である段位試験での3段取得に向けて練習に励んでいます。」



東北珠算競技大会での競技の様子

道路河川愛護活動

ご協力ありがとうございました

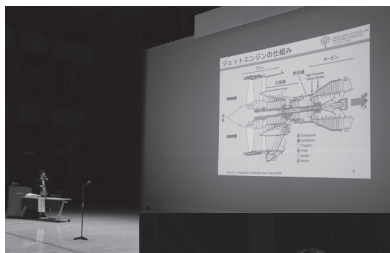


7月の「河川愛護月間」と8月の「道路ふれあい月間」に合わせて、6月から9月にかけて町内30地区で道路河川愛護活動が行われました。

早朝から多くの住民が道路の路肩や歩道の縁石まわり、河川周辺の草刈りなどを実施し、道路や河川がきれいに整備され、快適で安心できる環境づくりにつながりました。

令和8年度尚英中学校環境エネルギー学習

科学技術と脱炭素地域づくりについて考える



講演する御手洗容子教授

9月17日、文化交流センターで、尚英中学校1年生を対象に環境エネルギー学習が行われました。

東京大学大学院新領域創成科学研究科の御手洗容子教授は、ジェットエンジンの仕組みや耐熱材料について講演。発電所のガスタービンとの共通点についても説明しました。

国立環境研究所の平野勇二郎上級主幹研究員は、地球温暖化や省エネルギー、再生可能エネルギーについて解説し、地域でつくったエネルギーを地域で使う「地産地消」や、新地エネルギーセンターの取り組みを紹介しました。

生徒たちは講師の話に熱心に耳を傾け、身近な地域の取り組みを通して、環境やエネルギーについて理解を深めました。

明治大学体育会ローバースカウト部と町内小学生によるデイキャンプを開催

「つながり」の大切さを学ぶ体験活動を実施

9月13日、明治大学体育会ローバースカウト部の学生が主催するデイキャンプが相馬地域開発記念緑地で開催されました。この活動は、新地町と明治大学が2019年に締結した「包括的な連携協定」に基づいて実施され、今回で11回目を迎えます。

今年は町内の小学生34名が参加しました。今回のテーマは「Rail」で、東日本大震災を経験した新地町において、「地域のつながり」や「人と人とのつながり」の大切さを子どもたちに伝えることを目的として、さまざまなプログラムに取り組みました。

子どもたちはデイキャンプを通じて、何かを作り上げる喜びや助け合うことの大切さを学び、普段の生活では得られない新しい気づきを体験しました。

ローバースカウト部
Instagramは
こちらから▷



快速そうめん線プログラム



Suika 割でスイスイ！プログラム

新地小学校で放射線教育

放射線の性質を学び、測定を体験



校庭で放射線を測定する児童たち

9月14日と16日、新地小学校で、放射線について学ぶ出前授業が行われました。児童たちは、東京大学大学院と福島県立医科大学の講師から、放射線の性質や身近な放射線について学びました。

この授業は、県内の小中学校を対象とした県の事業の一環として実施されており、放射線に関する正しい知識を学ぶ機会となっています。

授業では、放射線は目に見えないものの測定器で測れること、自然界にも存在すること、量によって影響が異なることなどについて説明を受け、放射線量を測定する実習も行いました。

児童たちは、「放射線はどこから来るのか」「どのくらいの量で影響があるのか」など、身近な疑問を講師に質問し、放射線への理解を深めました。

令和8年度新地町敬老会

長寿を祝い、さらなる健康を願う

9月19日、長年にわたり町の発展に尽力された高齢者の皆さんを敬い、長寿を祝う「令和8年度新地町敬老会」が文化交流センターで開催されました。

式典では、大堀町長から、節目の年齢を迎えた皆さんに敬老祝金が贈られ、渡辺晃さんが代表して受け取りました。また、長寿表彰では寺島貞弘さん、長寿夫婦表彰では、9組を代表して菅野耕平さん・トシ子さんご夫妻に、それぞれ表彰状が贈られました。

このほか、結婚50年を迎えた7組のご夫婦を代表し、小野俊雄さん・陽子さんご夫妻に、福島民報社と福島県老人クラブ連合会から金婚夫婦表彰が贈られ、被表彰者を代表して渡辺晃さんが謝辞を述べました。式典後は、朝風心愛さんによる歌謡ショーや、町内3保育所の子どもたちによる歌や遊戯が披露され、会場は終始、笑顔にあふれていました。



敬老祝金を受ける渡辺晃さん



長寿夫婦表彰を受ける
菅野耕平さん・トシ子さんご夫妻



歌や遊戯を披露する保育所の子どもたち



金婚夫婦表彰を受ける
小野俊雄さん・陽子さんご夫妻



沖縄県北中城村「YORISOI 隊」訪問団が新地町を視察

震災をきっかけとした交流 復興の今を訪ねる



9月4日、東日本大震災以降、ご支援をいただいている沖縄県北中城村の「YORISOI(よりそい) 隊」訪問団が新地町を訪れ、東日本大震災からの復興状況について視察研修が行われました。

釣師防災緑地公園や海釣り公園を見学した後、役場で大堀町長と岡崎副町長から、震災当時の状況や復興の歩みについて説明を受けました。夕方には鹿狼の湯で交流会が行われ、参加者同士が親睦を深めました。

今回の訪問は、震災の経験や復興、防災への思いを共有する機会となりました。

加藤順一（杉目）さんが東北高段者柔道大会に出場し、優秀賞を受賞

15年ぶりの優秀賞受賞

9月13日、山形県上山市の上山市体育文化センターで「令和8年度東北高段者柔道大会 東北地区柔道『形』審査会」が開催され、加藤順一さん（杉目）が六段の部に出場し、優秀賞を受賞しました。

大会には東北各地から六段の選手が参加。加藤さんは岩手県の選手と対戦し、日頃の稽古の成果を発揮して優秀賞に選ばれました。

加藤さんの優秀賞受賞は、15年前に全国大会で受賞して以来となります。

9月16日には役場を訪れ、大堀町長に大会の結果を報告しました。今後について「さらに切磋琢磨し、少しでも地域に貢献できるようにしていきたい。」と話しました。



叙勲伝達式

寺島 貞弘さんが旭日単光章を受章しました



9月24日、元町議会議員の寺島貞弘さん（小川）への叙勲伝達式が役場で行われ、高橋和司相双地方振興局長から勲記と旭日単光章が伝達され、大堀町長も同席しました。

寺島さんは、平成7年4月に町議会議員に初当選以来、平成19年4月までの3期12年にわたり在職し、総務常任委員会副委員長や産業建設常任委員会委員長を務めるなど、町政の発展と議会運営に尽力されました。また、農業・道路・水道など町の基盤整備にも携わり、地方自治の発展に貢献されました。

寺島さんは「家族や地元の皆さまに感謝し、これからも社会や福祉のために尽力したい。」と受章の喜びを語りました。

新地町の皆さま、こんにちは！ UDC しんちでは、地域の皆さんと一緒に作る多彩な活動が行われています。活動への参加やお問い合わせは、二次元コード（Instagram）からお気軽にご連絡ください！

【UDC しんち】

千葉県柏市のらぽーと柏の葉で開催される「東京大学フェア」に、新地町は毎年、共催として参加しています。

今年も9月26日、27日の2日間、震災語り部による紙芝居の上演や、新地町の特産品の販売を行い、新地町の魅力を千葉県の皆さんに紹介してきました。

柏の葉エリアや東京大学柏キャンパスでは、新地町の知名度もずいぶん高まってきました。



【ちんと しんち】

8月8日に開催された観海フェスには、多くの方にお越しいただき、本当にありがとうございました。次回の企画も、どうぞお楽しみに！



【地域食堂あんしんち】

9月6日、勤労青少年ホームで地域食堂を開催しました。子どもたちも多く参加し、地域の皆さんに楽しんでいただくことができました。

次回は11月15日(日)に、文化交流センターのラウンジとUDC しんちを会場に開催します。

ぜひ、お誘い合わせのうえお越しください。皆さんにお会いできることを楽しみにしています。



【ガオリンピック】

9月14日、ガオリンピックの総会を開催しました。早いもので、設立から2年が経ちます。そして、第3回ガオリンピックの日程が決定しました！

来年2月7日(日)、新地町で開催予定です。恐竜での参加者、観客、ボランティアを大募集します！詳しい情報は、Instagramでも発信していきます。ぜひチェックしてください。



【第三のこどもの居場所・コモンズしんち】

コモンズしんちは、毎週金曜日と不定期の火曜日に、UDC しんちで開所しています。2学期に入り、新地小学校5年生の子どもたちが、下校後の居場所として利用しています。

子どもたちは、それぞれ好きな遊びを見つけ、友達と関わりながら楽しそうに過ごしています。また、気持ちのよいあいさつをし、進んで後片付けもできる、素敵な子どもたちです。保護者の方からの子育て相談も、無料で受け付けています。お気軽にご相談ください。



新地町の企業を 紹介します！

voL.27

ハナブサ精密

新入社員募集中！！

技術で支える、ものづくりの最前線

ハナブサ精密は、スマートフォン、エアバッグ、ロケット、食品加工装置などの製造に用いられる機械・装置の部品を加工する、新地町のものづくり企業です。鉄、ステンレス、アルミニウム、樹脂など幅広い素材に対応し、高い精度が求められる部品加工にも取り組んでいます。

創業以来、各種金属加工を手がけ、難易度の高い部品加工や製品への刻印・マーキングにも対応してきました。短納期での部品加工にも高品質で対応することで、取引先企業から信頼を得てきました。

少人数の体制を生かし、複雑な形状やオーダーメイド製品にも柔軟に対応。従業員一人ひとりが責任を持って作業を進めることで、品質の安定と納期への対応につなげています。また、一人ひとりが幅広い工程に関わるため、実践を通して技術を身に付け、成長していける職場です。

地域とのつながりを大切にし、ものづくりを通じて社会に貢献できるよう、これからも技術力を磨き続けていきます。

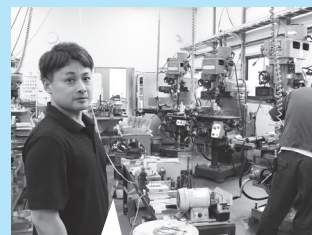
会社概要

所在地 新地町谷地小屋字南狼沢 4-153
代表者 花房 博
設立 平成4年（平成27年5月に新地町へ移転）
従業員数 6名
事業内容 スマートフォン・エアバッグなどの製造に用いられる機械・装置の部品加工、金属・樹脂の精密加工全般



@HANABUSA_SEIMITSU

社員にインタビュー！



花房さん

仕事をするうえで大切にしていることは？
ご依頼の内容や図面を丁寧に確認し、加工方法や工程を考えてから作業することです。求められる品質や納期に応えられるよう、仕上りの確認も行い、一つひとつ確実に製作することを大切にしています。

ものづくりの魅力は？
幅広い種類の部品を製造するため、仕事に飽きがこないことが魅力です。特に、難しい加工を完成させたときの達成感や、自分たちの技術が社会を支えている実感がやりがいです。

地域の方へ伝えたいことはありますか？
重機、農機具、機械などの部品で、「壊れたが、どこで作ればよいか分からない」「製造中止で交換部品が手に入らない」といった場合は、まずご相談ください。内容を確認し、できる限りお力になれる方法を検討します。



レッスン風景



生涯学習フェスティバルでの発表

楽しく、美しく、健康づくり！

シルバーダンスクラブは平成17年に発足し、社交ダンスを通して健康づくりを目標に、無理なく楽しく活動しています。種目は、ブルースやワルツ、ルンバ、マンボ、ジルバなど、比較的簡単で基本的なステップを中心に練習しています。

素敵な音楽に合わせ、相手のリードやフォローを感じながら2人で息を合わせて踊ることは、心身の活力や脳の活性化にもつながります。初心者の方も大歓迎です。興味のある方は、ぜひお気軽に見学にお越しください。

◎問い合わせ 新地公民館（☎62-2085）

活動内容

人数 13名
活動日時 第1・3木曜日
10時～12時
場所 新地公民館
講師 斎藤 充明先生

新地町の

サークル活動紹介
今回、紹介する団体さんは…
シルバーダンスクラブです!!

voL.5

図書館へ行こう

Let's go to Library

=新着本・CD・DVDのご案内=

10月の読み聞かせ会

日時 10月17日(土)
11時～11時30分

「秋・おいしい物いっぱい！」をテーマに読み聞かせや工作などを行います。

◎一般書

『我が音楽に祝福あれ』

瀧羽 麻子
(ポプラ社)



教会で音楽の壮大さに魅了された佳和。トランペットに出会い音大へ進学するが、才能の限界を感じ、指揮者の勉強を始める。戦後から現代まで、音楽に人生を捧げた、一人の指揮者の軌跡。

『鋼鉄のレガシー』

堂場 瞬一

『相手も自分も「否定しない」言い換え手帖』

『世界の一流は「平日」の夜に何をしているのか』

『うちのインコたちは今日もおしゃべり』

『まじめに不真面目なものづくり』

『筋トレの解剖図鑑』

◎児童書

『タイパわるいのダメですか？』

松素 めぐり
(講談社)



ぼくは、ダメダメ小学校4年3組のアリマ。「世の中で一番わけがわからないと思うことを研究する」という宿題で、ダメダメなのに人気者のキリオを研究することに…。

『ライオンのおばけキャンプ』

さかとく み雪

『しゅつどう！しょうぼうこうくうたい』 鎌田 歩

『めいたんていプリキュア！まちがいさがしブック』

『学校では教えてくれない！世の中のなぜ？新事典』

『どんぐりずかん』

『とびきりおいしいおうちおやつ』

◎CD

『HANA』

HANA

『ULTRA POP』

渡辺 美里

◎DVD

『仕掛人・藤枝梅安』

『仮面ライダーガヴ お菓子の家の侵略者』

《お知らせ》

『秋の読書週間』

“大人ライブラリー” & “読書くじ”

10月17日(土)～11月29日(日)



10月27日から始まる全国の読書週間に先立ち、大人だからこそ心に響く「物語」と「暮らしをととのえる本」の展示、手作り読書通帳の配布、読書くじなどを行います。

『郷土資料展 鹿狼山をひもとく』

11月15日(日)まで

新地町のシンボルともいえる鹿狼山について、さまざまな資料を読み解きながら考えてみませんか。

歴史や伝説、自然、登山に関係する資料などを通じて、「鹿狼山」の新たな一面に出会えるかもしれません。この機会に、ぜひご覧ください。

展示コーナー

『季節のおすすめ絵本
～ハロウィン・電車だいすき・秋がいっぱい～』
10月31日(土)まで



図書館カレンダー (10月)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■は休館日

ホームページ
はこちらから



図書館
ホームページ

図書の内容紹介は TRCMARC より引用しています。
表紙画像は当館所蔵本の表紙画像を使用しています。

◎問い合わせ 図書館 (☎62-5031)

保育所から こんにちは 新地保育所

「いただきます！」から始まる 保育所給食♪

食べる楽しさを 育てる役割

友だちや先生と一緒に
食べることで、「誰かと食
べるとおいしいね♪」「み
んなと食べると楽しいね
♪」という気持ちが育まれ
ます。

食べる力を 育てる役割

さまざまな食材や味に触
れながら、苦手な食べ物に
も少しずつチャレンジし、
生涯につながる「食べる力」
を育てます。

食への興味を 広げる役割

誕生会の特別メニューや
年長児のクッキングを通し
て、「これはなにかな？」「自
分で作るとおいしいね」と
食への興味や関心が広がり
ます。

何が
出てくるのかな？



子どものつぶやき
先生がお花に、ホースで水
をあげていると

4歳児

Aくん「先生、一人で水鉄
砲してるの？」

Bちゃん「いいなあ。」

先生にとっては、「花の水
やり」でも、子どもたちに
とっては「水鉄砲」。同じ
光景でも、見える世界はこ
んなにも違うんですね。
子どもたちの目に映る毎
日は、いつも楽しさでいっ
ぱいです。

栄養を届ける役割

成長に必要な栄養をバ
ランスよく取り入れ、元気
な体づくりをサポートしま
す。

食習慣を 身につける役割

「いただきます」「ごち
そうさまです」のあいさつ
や食事のマナー、食具の使
い方を、毎日の中で自然に
覚えていきます。また、給
食を作ってくれた人や、食
べ物を育ててくれた人への
「ありがとう」の気持ちも
育みます。

みんなで食べると
とってもおいしいよ！



おいしそうに
できたでしょ♡



このように、毎日の「い
ただきます！」の積み重ね
が、子どもたちの心と体を
大きく成長させ、未来に
つながる大切な力になりま
す。
ご家庭でも、お子さんと
一緒に食事を楽しみなが
ら、「おいしいね」と笑顔
で話す時間を大切にしてみ
てくださいね。

10月の行事予定

●運動会

3日 3保育所

●秋の遠足（3歳児以上）

9日 駒ヶ嶺保育所

21日 新地保育所

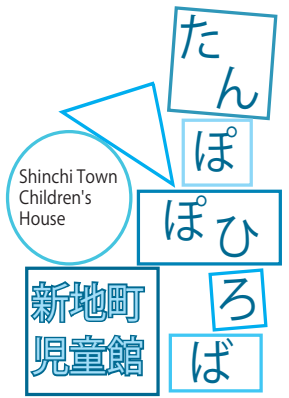
福田保育所

●育児サロン

随時受け付けています

みて、みて！
きれいにむけたよ♪





9月は、夏の疲れが出やすい時期です。たんぽぽひろばでは、夏の疲れを癒し、呼吸を整え、保護者の皆さんが少しでもホッとすることができるよう「親子3B体操」と「親子ヨガ」を行いました。

3B体操では、「ボール・ベル・ベルター」という3つの用具を使い、軽快なリズムの音楽に合わせて体をほぐしました。子どもたちと用具を引っ張り合ったり、電車ごっこをしながら楽しみました。5輪ベルターを数本まとめて置き、その上を裸足で歩いて、足裏に伝わる刺激を楽しむ姿も見られました。

「親子ヨガ」では、疲れがたまっている全身を伸ばし、首や肩、背中の凝りをほぐし、「橋のポ

ママもリフレッシュ！

「親子3B体操と親子ヨガ」

ーズ」や「舟のポーズ」、「チャイルドポーズ」のほか、ハムストリングに効く動きもしました。

講師の先生からポーズのポイントを教えてもらい、「家でもできる！」と喜ぶ姿も見られました。子どもたちは、自由に遊びながらも、時々お母さんのそばに行き、同じポーズをまねして参加していました。

終了後は心地よい汗をかき、「気持ちいいね」と笑顔いっぱいになっていました。

子育て中は自分のことが後回しになりがちな保護者の皆さんが、自分のために



過ぎた、「親子3B体操と親子ヨガ」のたんぽぽひろばでした。

10月も、親子で楽しく過ごせるイベントを行います。予約不要ですので、ぜひ遊びに来てください。

たんぽぽひろばの予定

月日	内容	場所
10月21日(水)	ハロウィンパーティー	児童館
11月4日(水)	楽しいパネルシアター	児童館

※年間行事予定は「子育て支援サイト」をご確認ください。

子育て支援
サイト
ホームページ



母と子の健康 スケジュール

健康診査等	対象者	日時・受付時間
3歳児健診	令和5年4月～6月生	10月19日(月) 13時～13時10分
1歳6か月児健診	令和7年2月～4月生	11月16日(月) 13時～13時10分
バンビ広場	0歳～未就学児	10月27日(火) 10時

※乳幼児健診の際は、『母子手帳』『バスタオル』『問診票』をお持ちください。当日体調がすぐれない方や、都合がつかない場合は、保健センターまでご連絡ください。

※バンビ広場では、身体計測のほか栄養や育児に関する相談も行っています。お子さんが遊べるスペースもありますので、親子でぜひお越しください。

※医療機関で妊娠の診断を受け、出産予定日が決まりましたら、「母子健康手帳」と「母と子の健康のしおり」をお渡しします。随時対応していますので、保健センターへご連絡ください。

◎問い合わせ・会場 保健センター（☎62-2096）

新地町児童館ご利用案内

開館時間 10時～18時

休館日 日曜日・祝日・年末年始

午前 なかよしひろば（毎週月曜日～土曜日）
たんぽぽひろば（月2回）

午後 児童クラブ
※土曜日・長期休業期間は8時～18時

◎問い合わせ 児童館（☎62-4432）

暮らしの情報



nformation

特定疾患患者 見舞金について

町では、特定疾患患者の方への見舞金を支給します。
支給対象者

令和8年10月1日時点で町に住民登録があり、指定難病医療費受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証、または特定疾患医療受給者証を有している方
※未成年の場合は、生計を同一にする保護者が対象です。
支給額 2万円
申込期限 11月30日(月)
申込に必要な書類等
・申請書(保健福祉課窓口で

配布。または、ホームページからダウンロード可能)

・受給者証の写し(指定難病医療費受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証、特定疾患医療受給者証のいずれか)
・申請者の預金通帳の写し(口座番号が分かるページ)
・印鑑

・申請者が保護者の場合は、本人確認書類(運転免許証・マイナンバーカード等)の写し

◎申し込み・問い合わせ

保健福祉課 福祉係
☎62-2931

公開講座の 開催について



詳細情報は
こちらから

相馬地方市町村会では、跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部まちづくり学科教授である鍵屋 一氏を招き、市町村議会議員、幹部職員、地域住民を対象に公開講座を開催します。

ぜひご聴講ください。

日時 10月28日(水)

開演 14時(開場13時30分)

場所 鹿島生涯学習センター さくらホール

(南相馬市鹿島区寺内字迎田22-1)

講師 跡見学園女子大学観光コミュニケーション学部まちづくり学科教授 鍵屋 一氏

演題 『みんなで高める地域の力 コミュニティと福祉と防災と』

入場料 無料。なお、事前申し込みは不要です。

主催 相馬地方市町村会

◎問い合わせ

相馬地方市町村会
☎35-4021



詳細情報は
こちらから



相馬地方市町村会
ホームページ

令和9・10年度 入札参加申請受付

相馬地方広域市町村圏組合では、令和9・10年度の測量等委託および物品購入等の入札参加申請を受付します。

受付期間

11月2日(月)～30日(月)

要項および様式

組合事務局、消防本部、看護専門学校で配布しています。また、組合のホームページからダウンロード可能です。

◎申し込み・問い合わせ

相馬地方広域市町村圏組合事務局
(〒976-8601
相馬市中村字北町63-3)
☎35-0211

不正軽油撲滅 強化月間のお知らせ

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでまいります。

軽油に課税される軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」
不正軽油の防止・撲滅には、皆さまのご協力と情報提供が欠かせません。

情報提供は、県庁総務部税務課または相双地方振興局県税部へご連絡ください。

◎問い合わせ

不正軽油ホットライン
(県庁総務部税務課)

☎024-521-7205

相双地方振興局県税部

☎26-1127

福島県知事選挙

告示日 10月8日(木)
投票日 10月25日(日)
投票時間 7時～18時

あなたの1票は、福島県の未来につながる大切な1票です。忘れずに投票しましょう。

■投票できる方

- ・日本国民であること
- ・平成20年10月26日までに生まれた方で、3か月以上新地町に居住し、住民登録のある方（令和8年7月7日までに転入届を出している方）

■県内の他市町村に転出された方

県内の他市町村に転出した方で、新地町の選挙人名簿に登録されている方は、新地町で投票することができます。

また、不在者投票制度を利用して、現在お住まいの市町村に行き投票すること

も可能です。いずれの場合も市町村が発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」または住民票の提示が必要となります。

■投票所について

投票所は「投票所入場券」に記載されています。投票所入場券を持参のうえ投票してください。

■期日前投票をご利用ください

選挙の投票日に次の理由で投票が困難と見込まれる場合、期日前投票をご利用ください。

- ① 仕事や学業、冠婚葬祭等の場合
- ② 投票区の区域外に出かけたり、滞在する場合
- ③ 病気、けが、出産等のため歩行が困難な場合
- ④ 天災または悪天候により、投票所に到達することが困難な場合

期日前投票期間

10月9日(金)～10月24日(土)

8時30分～20時

期日前投票所

役場1階101会議室

※投票所入場券を持参してください。

■投票所入場券

投票所入場券は10月上旬に郵送します。

なお、紛失した場合でも、選挙人名簿に登録されていれば投票可能です。当日投票所の係員にお申し出ください。

■不在者投票

次の要件に該当する方は不在者投票ができます。

- ・新地町以外の市町村に滞在している方
- ・県が指定した病院などに入院している方
- ・身体に重度の障がいがある方は、郵便等による不在者投票ができます。

◎問い合わせ

町選挙管理委員会

☎62-2111

詳細情報
はこちらから



保育所入所申込み受付

詳細情報
はこちらから



子育て支援サイト
ホームページ

町では、令和9年4月から、新たに保育所に入所を希望する方を対象に、次の日程で申込みを受け付けます。

入所申込書類は、各保育所および保健福祉課で配布するほか、町ホームページからもダウンロードできます。

受付場所	受付日時	対象年齢
新地保育所 (☎62-2277)	11月10日(火) 9時～12時、13時～16時	満3か月（令和9年4月1日までに満3か月を迎える乳児を含む）～就学前
福田保育所 (☎62-3595)	11月12日(木) 9時～12時、13時～16時	満1歳（令和9年4月1日までに満1歳を迎える乳児を含む）～就学前
駒ヶ嶺保育所 (☎62-3009)	11月13日(金) 9時～12時、13時～16時	満1歳（令和9年4月1日までに満1歳を迎える乳児を含む）～就学前

◎申し込み・問い合わせ 保健福祉課 こども家庭係 (☎62-2931)

インフルエンザ・新型コロナ予防接種費用の助成について

町では、インフルエンザと新型コロナウイルスの予防接種費用を助成します。

インフルエンザ予防接種助成

詳細情報
はこちら



■助成期間 令和9年1月30日(土)まで

■対象者 ・6か月児～高校生 ・65歳以上の方
・60歳～65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能の障がいまたはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方（身体障害者手帳1級相当）

接種方法・接種回数・接種費用

接種方法	対象者	接種回数	自己負担額	町助成額
皮下注射	生後6か月～13歳未満	1回目	1,200円	4,000円
皮下注射	生後6か月～13歳未満	2回目	1,200円	2,060円
皮下注射	13歳以上	1回	1,200円	4,000円
経鼻薬	2歳～5歳／6歳～高校生	1回	5,500円	4,000円／3,200円

■助成を受けられる医療機関

・6か月児～高校生：新地町・相馬市・南相馬市内の医療機関
・65歳以上の方および60歳～65歳未満で疾患のある方：県内医療機関および宮城病院(山元町)

新型コロナウイルス感染症予防接種助成

詳細情報
はこちら



■助成期間 令和9年3月31日(水)まで

■対象者 ・65歳以上の方
・60歳～65歳未満で、心臓、じん臓、呼吸器の機能の障がいまたはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいのある方（身体障害者手帳1級相当）

■接種回数・接種費用

接種回数	自己負担額	町助成額
1回	4,600円	11,000円

■助成を受けられる医療機関 県内医療機関

償還払について 前記以外の医療機関で接種される場合は、医療機関窓口で一旦全額を支払った後、領収書、接種済証、振込先口座が確認できる書類を持参のうえ、保健センターに申請してください。申請期限は、令和9年3月31日(水)までです。

注意事項

- ・予診票は、各医療機関、役場保健福祉課、保健センターで配布しています。
- ・医療機関での混雑を避けるため、体温を測定し、予診票を記入して持参してください。
- ・ワクチン接種時は、予診票とマイナ保険証等を医療機関に持参してください。
- ・生活保護世帯の方は、自己負担はありません。事前に「生活保護受給者証明書」を受け取り、接種時に医療機関へ提出してください。
- ・接種期間や対象者は医療機関により異なりますので、事前に各医療機関へお問い合わせください。

◎申請・問い合わせ 保健センター（☎62-2096）

教育委員会委員の

任命について

9月定例議会において、教育委員会委員の人事について審議が行われ、安達江合子さんを新たな教育委員会委員に任命することが同意されました。委員の任期は4年です。



監査委員の

選任について

9月定例議会において、識見を有する監査委員の任期満了に伴い、小泉英子さんが新たな監査委員に選任されました。委員の任期は4年です。



スマホ教室開催のお知らせ

スマホの操作が不安な方、スマホの機能をもう少し便利に活用してみたい方を対象に、実際に体験しながら不安を解消する教室を開催します。危険やリスクについても学び、安心してスマホを活用してみましよう！

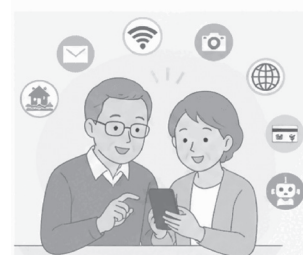
対象者 スマホの操作に不安がある方、もう少し便利に使いたい方
(スマートフォンをお持ちでない方も受講できます。)

会場 新地公民館(新地町農村環境改善センター)視聴覚室

定員 各開催日12名程度(先着順)

講師 ドコモショップ相馬店

開催日時および講座内容



開催日	時間	講座内容
11月18日(水)	9時30分～10時30分	入門編「文字入力・メール・カメラの使い方とあんしん・安全に利用するために」
	10時45分～11時45分	基本編「インターネット・アプリを使おう」
11月25日(水)	9時30分～10時30分	応用編「Wi-Fi とオンラインサービスを使おう」
	10時45分～11時45分	応用編「災害に備えよう」
12月2日(水)	9時30分～10時30分	応用編「キャッシュレスを始めてみよう」
	10時45分～11時45分	応用編「AI を使ってみよう (Google Gemini 編)」

参加料 無料

申込方法 10月15日(木)より新地公民館で受付します。開催日の5日前までに開催日ごとにお申込みください。電話での申込みも可能です。

詳細情報
はこちらから



◎申し込み・問い合わせ 新地公民館 (☎ 62-2085)

ふくしまポータル
ダウンロードキャン
ペーン実施中！

「ふくしまポータル」は、ふくしまポイントクラブや防災アプリなど、さまざまなサービスを1つにまとめたアプリです。

現在、アプリをダウンロードして「ふくしまポイントクラブ」を利用し、ポイントを貯めて応募すると、豪華景品が当たるキャンペーンを実施しています。

応募期限 12月31日(木)

特典 抽選で宿泊券やプロスポーツチームのグッズなどが当たります。

応募方法 「ふくしまポータル」内の「ふくしまポイントクラブ」から応募できます。

◎問い合わせ

キャンペーン事務局(福島県デジタル変革課委託)

☎ 024-935-6175

ダウンロード
はこちらから



ふくしまポータル
キャンペーンサイト

福島県最低賃金が令和8年10月16日から変わります 時間額 1,094円

○福島県最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイト等の名称にかかわらず県内の全ての労働者に適用され、使用者は、その金額以上を支払わなければなりません。

最低賃金には、次の賃金は算入されません。

- ・精皆勤、通勤、家族手当 ・時間外、休日の割増賃金および深夜手当
- ・臨時に支払われる賃金、1 か月を超える期間ごとに支払われる賃金

◎問い合わせ

福島労働局労働基準部賃金室（☎024 - 536 - 4604）
または各労働基準監督署

○賃金の改定に対応して引き上げを行う場合には、「賃上げ」支援助成金等の各種施策をご利用ください。

◎問い合わせ 福島労働局雇用環境・均等室（☎024-536 - 2777）
職業対策課（☎024-529 - 5409）

防災行政無線 緊急速報メールの訓練配信

防災意識の啓発と災害時の防災体制の向上を図るため、第13行政区を対象に避難訓練を実施します。

これに併せて、10月18日(日) 8時頃に、防災行政無線および緊急速報メール（エリアメール）を放送・配信します。

訓練ですので、お間違えないようご注意ください。

◎問い合わせ

総務課（☎62-2111）

働きたいネットから のお知らせ

就職相談

就職・転職のご相談は働きたいネットへ！

「就職活動は何から始めるの？」「自分に合う求人が見つけられない」「働きたいけど転職が不安」「定年後も働きたい」「年齢的に採用してもらえないの？」など、一人ひとりの悩みに丁寧に寄り添います。

電話、メール、対面など、ご都合に合わせた方法で相談できます。まずは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

【利用無料・若者からシニアまで】

電話 フリーダイヤル
0120-810-650

受付時間

平日 9時～12時、13時～16時30分

メール相談

ホームページの専用フォームから24時間受け付けています。

窓口・オンライン相談

※予約制です。フリーダイヤルまたは専用フォームからお問合せください。

詳細情報は
こちらから



就職相談

実践型Word・Excel パソコン講座

実践的なパソコン技術を習得して、早期就職を目指しませんか。

Word・Excelの基

本操作はもちろん、ケーススタディワークブックを使用し、ビジネスの現場で求められる実践的なスキルを短期間で学びます。就職に向けた応募書類作成の時間もあります。学習に使ったデータは、持ち帰って活用できます。

パソコン操作に自信をつけ、就職活動に活かしましょう！

日時

12月14日(月)～12月25日(金)の

平日

9時20分～16時(10日間)

締切 12月3日(木)

場所 南相馬ジャスマール

(南相馬市原町区大木戸字

金場77)

定員 20人

※受講料・テキスト代は無料です。

※申込締切後、当該事業の趣旨に基づき厳正に選考し、結果は電話でご連絡します。

※雇用保険受給者には参加証明書を発行します。

詳細情報は
こちらから



パソコン講座

◎申し込み・問い合わせ

福島広域雇用促進支援協議会
☎024-524-2121

ホームページ
はこちら



働きたいネット
ホームページ



はたらっこ

誕生おめでとう

(令和8年8月21日～令和8年9月20日届出)

(子ども) (親) (地 区)

李陽斗 荒智裕・梨穂 富倉

紅華 目黒良樹・麗美 中里

(敬称略)

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

おくやみ申し上げます

(令和8年8月21日～令和8年9月20日届出)

(名前) (年齢) (地 区)

宇佐美 浅子 82歳 岡

河原 廣二 97歳 駒ヶ嶺町

森 トシ 100歳 菅谷

菅野 シゲ子 87歳 小川

(敬称略)

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

今月の納付

- ①固定資産税 第3期
- ②国民健康保険税 第4期
- ③介護保険料 第4期
- ④後期高齢者医療保険料 第3期

11月2日(月)までに納付、または引落口座残高の確認をお願いします。

◎問い合わせ

- ①・②税務課 (☎62-2119)
- ③保健福祉課 (☎62-2931)
- ④町民生活課 (☎62-2116)

人の動き

福島県現住人口
調査月報に基づく

人口 / 7,245人 (+6)

男 / 3,598人 (-2)

女 / 3,647人 (+8)

世帯数 / 2,777世帯 (+8)

9月1日現在 () は前月比

行政相談月間 特設相談所

10月25日の特設相談所の会場が、次のとおり変更となりました。行政に関する相談がありましたら、お気軽にご利用ください。

日 時 10月25日(日) 9時30分～11時30分

場 所 役場1階101相談室

行政相談員 寺島 登氏

◎問い合わせ 総務課 (☎62-2111)



8月分 ごみ収集量

町で収集している可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみの収集量をお知らせします。

(単位: kg)

種別		当月収集量	前月との差
可燃ごみ		130,210	+ 5,280
不燃ごみ		5,250	+ 170
資源ごみ	ビン	3,790	+ 10
	カン	1,690	+ 80
	ペットボトル	2,780	+ 200
	容器包装	3,250	+ 210
	新聞	2,520	+ 170
	雑誌	960	- 70
ダンボール		2,290	+ 550

〈ごみ減量のお願いとコンポストの活用〉

令和6年度の調査で、福島県の1人1日当たりのごみ排出量は前年度より減少したものの、全国ワースト1位となりました。

燃えるごみの約35%を占める生ごみは、その約8割が水分といわれています。「3つのきり」(生ごみの水切り、料理の食べ切り、食材の使い切り)を実践し、ごみの減量にご協力ください。

また、コンポストを活用して生ごみそのものを減らすことも効果的です。町では、コンポストの購入費に対する補助制度を設けています。詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ 町民生活課 生活環境係
(☎62-2116)

どなたでも参加可能

写真投稿キャンペーン

しんち
魅力発信

アンバサダー

期間 2026.9.1(火) → 2.14(日)

豪華賞品と新聞掲載をGET!

～みんなに魅せたい、しんちの魅力～

しんち魅力発信アンバサダーを大募集!

特別な応募資格は不要! 「新地の魅力」を写真とコメントで送るだけ!

目指せ!
しんち魅力発信大賞

特典1 新地町特産品をプレゼント!



タコシウマイ



ケーキ・オ・シトロン
& レモンケーキ



新地やんの味菜たれ



いちじく羊かん



特典2

全国紙の産経新聞
「福島県新地町の
魅力発信フォト」
コーナーに掲載!



STEP1

新地町の魅力が伝わる
写真とコメントを送ろう!

STEP2

応募写真の中から毎月5枚を選考!
うち1枚を「しんち魅力発信大賞」に選定!

応募方法

応募はこちら



主催: 福島県新地町 事務局: 産経新聞社・株式会社ふくふろ
お問い合わせ 0240-23-7795 / info@fukupro.co.jp



町公式LINE



町公式HP